

ハートっ子さくら 自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境 ・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	1	4	0	・児童の体格が大きくなり狭く感じる事があるため、受け入れ方の検討が必要 ・2階3階を状況に応じて使い分けている
	②	職員の配置数は適切であるか	3	1	1	・全体の人員は適切ではあるが、下校時間のばらつきがあり、受け入れの検討が必要
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	3	1	・室内に関しては、バリアフリーであっても、2階3階である為、階段でも子どもから目を離さないよう気をつけている
業務 改善	④	業務改善を進めるための、PDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	1	0	・朝礼で振り返りをし、スタッフへの周知を図っている
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	2	0	・定期的にアンケートを配り、改善を図っている
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	2	0	・ホームページで公開している
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	1	1	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	0	・機会を確保し、共有する勉強の場を設けている ・研修に参加したスタッフが内容を伝え、取り入れられる事は直ぐに取り入れるようにしている
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	5	0	0	・面談時に保護者と話した上で作成している
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	3	0	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	1	0	・各活動を行う前に、それぞれが案を出し合い、話し合ってから決めている
	⑫	活動プログラムを固定化しないよう工夫しているか	3	2	0	・前回同様にならないよう考慮しながら行っているが、似たものになってしまっていることがあるため改善が必要
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	1	4	0	・大まかな活動や課題はあっても、細かい所までは設定できていないため、より具体的な設定をしていく ・個々に必要な言葉、ジェスチャー、生活習慣、遊び等の習得ができるような支援をしている
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成しているか	5	0	0	・子ども達から自発的なことは支援したり、友達と関わられるような遊びにしていこうとしている
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	2	0	・朝礼で振り返りながら行い分擔している ・長期休み時は必要な情報を、その場で伝えている

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	1	4	0	・帰りにあった事（送迎）を伝えられる時と翌日に報告になってしまうことがあるが、必ず振り返りは行っている ・問題が発生した時は、その日にスタッフミーティングを行なっている
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0	・記録もしているが、口頭にてスタッフで共有している ・個別支援計画書の課題に対しての記録を中心に行っている
	⑱	定期的モニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	4	1	0	・半年に一度行っている ・スタッフ全員で話し合う機会を設け、見直しを行っている
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	3	2	0	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	0	0	・担当者が対応し参加している
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	3	2	0	・学校または保護者より連絡を密接に行い適用している
	㉒	医療ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	4	1	・受け入れ児童なし
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	0	4	1	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	1	0	・会議等を行い、共有している
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	2	1	・必要に応じて相談連絡を行なっている
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会はあるか	0	2	3	・外出先の公園等で関わる程度
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	0	4	1	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	0	・毎回の利用の際に現状報告を必ずしている
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	3	1	
	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	1	0	・変更等がある場合は、書面・口頭で伝えている

保護者への説明責任等	③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	1	0	・その場で直ぐに対応できない時には上司に相談内容を伝え後日、保護者に伝えるようにしている
	③②	父母会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	2	3	
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	0	
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	1	0	・お便りを年4回作成し同時に、ホームページも更新している
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	5	0	0	・記名のある物は、シュレッダー処理を行っている
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	1	0	・1人1人にあった伝達を心掛けている
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	2	3	
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	0	1	・マニュアルはあるが、保護者に向けて知らせてはいない
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出そのほか必要な訓練を行っているか	5	0	0	・年に2回、児童を含めての訓練を行っている ・消防署でAEDの講習を受けている
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	0	・虐待防止の研修会やその他の研修に、参加している
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	5	0	0	・個別支援計画書には記載してあるが、サインをもらう前に説明をしてから、承諾を得ている
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	2	1	
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	0	・ヒヤリハットがあった時点で共有し、再度振り返りの場を設けている また朝礼でも必ず確認し共有している